

平成31年度第68回北海道・東北ブロック保育研究大会

研究発表資料作成手順

1 発表の流れ

ア 序論（はじめに）

→研究の動機や理由、意義、問題の所在、研究目的等を明らかにする。

イ 本論（方法、実践経過、結果と考察）

→研究対象者、研究時期と期間、研究方法を明記し、結果を分析する。
また、その分析に考察を加える。

ウ 結論（終わりに）

→研究の要約、明らかになったこと、残された課題等を整理する。

2 資料作成【必須】

研究発表に使用する資料は、当日参加者に配布する大会要覧に掲載します。
資料の規格等は、全国保育研究大会の仕様に準じ、下記のとおり定めます。
裏面の「資料作成例」をご覧ください、作成してください。

- ・ 資料はワード、エクセル、PDFのいずれか
- ・ A4用紙に45文字×40行で10枚以内
- ・ 余白は上下左右とも20mm以上
- ・ 横書きでモノクロ（写真含む）
- ・ 発表タイトルと発表者名等は5行以内でゴシック体
- ・ 発表タイトルは14ポイント（太字可）、発表者名等は12ポイント
- ・ 項目ごとに見出しを付ける
- ・ 見出しはゴシック体、文字の大きさは12ポイント
- ・ 見出し以外は明朝体、文字の大きさは11ポイント
- ・ パワーポイントによる資料は不可

3 当日上映資料【任意】

発表資料は、上記大会要覧に掲載する他、プロジェクターから上映することが可能です。
上映資料の作成は、下記のとおり行ってください。

- ・ 上映資料は、パワーポイント等にまとめ、事前に事務局に提出してください
- ・ 本会で準備する機材では、動画は上映できません
- ・ 動画上映を希望する場合は、発表者がパソコンやスピーカー等の必要機材を持参および管理してください
- ・ 機材を持参する場合、設営準備にかかる時間も発表時間内に含まれます

4 留意事項

- ・ パワーポイント等を利用しての発表の場合も、要覧掲載用レジュメは上記に従って別途作成が必要です
- ・ 大会要覧に掲載する資料の他、別途資料を配布することはお断りしております
- ・ 資料提出はメールと郵送の両方をお願いします

5 謝金について

- ・ 1発表につき、5,000円の謝金を、後日指定口座にお振込みいたします。発表者が複数の場合でも金額は同様です。
- ・ 参加費・交流会費・旅費等については、それぞれでご負担いただきます。研究大会開催要綱をご覧ください、各自で手続きを行ってください（4月発送予定）。

「関係機関と連携した家族支援と、ネットワーク

<タイトル>
ゴシック、14ポイント(太字可)

タイトルと発表者名
あわせて5行以内

社会福祉法人〇〇会〇〇保育園
主任保育士 〇〇 〇〇

1 はじめに

本保育所は定員96名、年齢ごとに7段階に分け
近隣に公営住宅があり、ひとり親家庭の子どもも多

<発表者名等>
ゴシック12ポイント
★資料に掲載する氏名になります。

2歳児クラスのAさんと0歳児クラスのBちゃん
かぶれがひどいが、保護者と中々話が出来ない」「必要な衣類の取り換えがされていないことが多い」「爪が伸び、爪の間が黒ずんでいる」等の報告が、今年の冬頃からされていた。

そこで注意深く観察し、意図的に日常の保護者との会話を増やそうと試みたが、そのうち園を
休みがちになってしまい、家庭全体への支援を必要としているのではと考えた。支援をすすめて
いくうちに、関係機関とのより強固なネットワーク作りが必要とを感じるようになった。

2 AさんとBさんの家族構成
(中略)

<見出し>
ゴシック、12ポイント

<本文>
明朝、11ポイント

タテ40行
ヨコ45文字

7 終わりに

今回は、AさんやBさんの日頃の様子から、家庭に何らかの課題があると判断し観察したことにより、母親が慣れない仕事のストレスや育児ストレスをひとりで抱え、気力を失っていたことが早い段階で判明した。そのため園だけでなく各関係機関が適切に関わることで、母親の育児へのストレスを軽減し、よりよい保育環境を保つことが出

また、児童相談所や保健所とのネットワークを密にしたことが出来、これが母親と園の信頼関係を結ぶのに役立つ
クトに発展した可能性もあり、日頃の観察の重要性を改めて
のネットワーク強化をすすめていきたい。

上下左右の余白
20mm以上
(見本は25mm)

関係機関との